



トーク・セッション「日本のクラシックを発掘せよ！」

新年早々、速報です。アルテス第3弾『音盤考現学』の著者、片山杜秀さんが、ジュンク堂池袋店でトーク・セッションをおこないます。

片山杜秀 × 岩野裕一 「日本のクラシックを発掘せよ——ゴジラ、武満、朝比奈隆」

▶日時 2008年3月20日(木・祝) 19:00スタート

▶場所 ジュンク堂書店池袋店・4Fカフェ

▶入場料 1,000円(ドリンク付き)

▶申込み 03-5956-6111

『ゴジラ』『大魔神』などの特撮映画や時代劇映画の音楽から日本の作曲家、西洋クラシック音楽へと知的探索を開始した少年時代、膨大な蔵書とCDのコレクションに埋もれながら数え切れないほどの連載の執筆をこなす現在の日常生活について、そして日本のクラシックにかける熱い想いを、とっておきのCDをかけながら語っていただきます。

お相手は今年生誕100周年を迎える指揮者・朝比奈隆氏の満洲時代を描いたノンフィクション『王道楽土の交響楽』(音楽之友社刊、出光音楽賞)などで知られる音楽ジャーナリスト、編集者の岩野裕一さんです。みなさん、ふるってご参加ください。



アルテス最新情報

❖書評情報ほか

- ▶『出版ニュース』12月下旬号で『村上春樹にご用心』が「村上春樹ファン必読の1冊」と紹介。
- ▶『モーストリー・クラシック』2008年2月号で『クラシックでわかる世界史』が紹介されました。「人物中心の豊富な脚注が理解を助ける」と編集担当にとってはとてもうれしい評。
- ▶『音楽現代』2008年1月号で保延裕史さんが『クラシックでわかる世界史』を紹介。「ヨーロッパにおける歴史と音楽が、有名な作品を象徴的に取り上げることで非常にわかりやすく説明されている」と。
- ▶『クラシックジャーナル』029号で堀史恵さんが『クラシックでわかる世界史』を「リアルな読後感」と紹介。
- ▶『ほぼ日刊イトイ新聞』で、木村が『クラシックでわかる世界史』について書かせてもらいました(12/12)。本の内容だけでなく、「音楽書」というジャンルのどこがどう面白いのか、日々考えていることを。
- ▶養老孟司さんが2007年の3冊に『村上春樹にご用心』を選んでくれました！(12/9毎日) 「まじめに笑って読める本って、めったにない」「文章を体から書いている人は違いますね」と3冊の筆頭に。
- ▶『クラシックでわかる世界史』、重版しました(12/4)。『村上春樹にご用心』にひきつづき刊行約1カ月で。
- ▶『東京人』に小池昌代さんによる『村上春樹にご用心』の書評が掲載されました(12/3発売)。『走ることにして語るときに僕の語ること』ほか村上春樹の作品とともに見開き2ページでたっぷり。「欠いている」ものを体感する読書」と題して、ご自身の身体的村上春樹読書体験と村上春樹の中心をなす「空白」を語っています。

❖メールマガジンの登録フォームができました！

このフライヤーの内容+αを毎月お届けするメルマガ「ARTESインフォ*クリップ」の登録は以下のURLで。

www.artespublishing.com/melmagamore.html

アルテス最新情報+旬の音楽ニュースにアクセス！ www.artespublishing.com



新刊・近刊のご案内



片山杜秀 政治思想家・音楽評論家 『片山杜秀の本1』音盤考現学

いよいよ1月25日発売！

四六判・上製・280頁 | 定価:本体1700円+税 | ISBN978-4-903951-04-1

『レコード芸術』誌の人気連載「傑作!?! 問題作!?!」をついに単行本化！

武満、黛、團、伊福部、西村、細川、川島から
ブレーズ、ベリオ、ノーノ、ライヒ、タン・ドゥンまで——

現代音楽の荒野に批評の絨毯爆撃が炸裂する！
政治、社会、思想、映画、演劇、芸能……全方位に伸びる好奇心の
アンテナは現代音楽になにを聴き取ったのか？

現代の知の渉猟者がついにヴェールを脱ぐ、待望の第一音楽論集。



西原 稔 桐朋学園大学教授 『クラシックでわかる世界史』 時代を生きた作曲家、歴史を変えた名曲

重版出来。大好評発売中！

A5変型・並製・352頁 | 定価:本体2400円+税 | ISBN978-4-903951-01-0

ヴィヴァルディは皇帝に協奏曲と〈機密情報〉を提供した？
ベートーヴェンのパトロン遍歴と国際政治力学の関係は？
ロッシニは独立義勇軍からケチ呼ばわりされてイタリアを捨てた？——
ルターの宗教改革から第一次世界大戦終結まで、激動のヨーロッパを生き抜いた
作曲家たちは、時代の真実を音楽に刻み込んでいった。
名曲が生まれるとき、歴史は動く。



内田 樹 神戸女学院大学教授・第6回小林秀雄賞受賞 『村上春樹にご用心』

4刷。絶賛発売中！

四六判・並製・256頁 | 定価:本体1600円+税 | ISBN978-4-903951-00-3

ベストセラー『下流志向』のウチダ教授がハルキ・ワールドの秘密をついに解きあかす！

村上春樹はなぜ世界中で読まれているのか？
デビューから『アフターダーク』までを貫くモチーフとは？
なぜ文芸批評家から憎まれるのか？
村上春樹が発する倍音とは？
雪かき仕事はなぜ世界を救うのか？
「これはカッコイイ文学論である。読めば、びっくり」(著者)

◎以下続刊——

- 新・魂のゆくえ ピーター・バラカン | 予価:本体1500円+税 | 執筆快調！ファン待望の名著が新版で復活。
- ジャズ101(アルテスCDガイド) 村井康司 | 予価:本体1600円+税 | 菊地成礼推薦！厳選の101+202枚。
- 指揮法STEP by STEP 山本訓久 | 予価:本体1800円+税 | 合唱から管弦楽まで、1冊で習得できる！
- 音楽通論キーワード150 久保田慶一編 | 予価:本体2200円+税 | 音楽を総合的に理解するための事典。
- シネマは自由をめざす！ 中川敏 | 「ソウル・フラワー・ユニオン」のリーダーによる反骨の映画論。
- 聴いて学ぶアイルランド音楽 ハスト+スコット/おおしま訳 | コンパクトな入門書の決定版！
- サイモン&ガーファンクル全曲解説 佐藤実 | デュオからソロまですべての楽曲の魅力を解説。
- コンサートホールの音響と音楽表現 安藤四一 | 第一人者による理論の基礎と音楽家への助言。